

「第 20 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 27 年 9 月 11 日(金) 13:30～16:00

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林紀之委員長、酒井敦副委員長、仲尾強委員、松藤佑介委員、西村武二委員
事務局 三好一樹、宇久真司、安岡周総、中野比菜子
吉川聖真、森本祐平、河合弘子

議事

- 1 報告事項
 - (1) 経過報告
 - (2) 永続性確認結果について
- 2 その他等
今後の予定

議事概要

1 報告事項

(1) 経過報告

1) 第 19 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・ 3 月 30 日(月) 14:00～16:45 に(一社)高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・ 高知県版 J-クレジット制度の変更・更新について、平成 27 年 2 月 20 日付けで地域版 J-クレジット制度更新申請書を J-クレジット制度管理者に提出し、第 6 回 J-クレジット制度運営委員会において、文書確認の結果は更新申請にあたり特に問題なく、更新が承認されたことを報告した。
- ・ 「高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト(温室効果ガス削減)」の申請書及び妥当性確認報告書に基づき、審査を行い登録が承認された。

2) 第 19 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会での確認事項(審査事項)

- ・ 四万十市と明星建設の関係について確認した。四万十市と明星建設は 5 ヶ年の森林経営委託契約を取り交わし、明星建設は森林経営計画の作成及び計画に沿った森林経営を実施する。四万十市は費用負担及び森林所有者。
- ・ 四万十市がモニタリングを実施することを確認した。
- ・ 妥当性確認報告書の内容が簡素過ぎるという指摘に関し、妥当性確認を実施した日本品質保証機構(JQA)から「今後は、県の求めに応じた記載に修正する。」と回答があった。

3) 高知県版 J-クレジット制度の普及促進

- ・ 高知県担当職員、市町村担当職員、森林組合を対象に研修会を開催した。
- ・ 県内外のイベントに参加、出展し、高知県、四国のプロジェクト紹介、オフセット商品の展示を行った。
- ・ 直近の高知県 J-VER クレジットの活用事例について紹介した。

(2) 永続性確認結果について

- ・平成 27 年 6 月 30 日までに全てのプロジェクト事業者（11 事業者）から森林施業計画書、森林経営計画書、伐採届け等の永続性確認に必要な資料が提出され、不備はなかった。
- ・11 プロジェクトの森林状況について現地確認を行い、森林内に崩壊等の異常は認められなかった。

2 その他

1) 高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト（温室効果ガス削減）の状況

- ・高知県四万十市役所市有林は、四万十市有林管理条例第 4 条で長伐期施業を進めている。現在、今後の管理方針が検討されており、モニタリングには至っていない。
- ・皆伐、植栽も考慮して検討が行われているが、あくまでクレジットの創出を目標としている。
- ・以上のことについて、方針が決定した時点でモニタリングを開始する。

2) 今後の予定

- ・第 21 回委員会については 2 ～ 3 月頃に開催予定。